

地域づくりシンポジウム

みんなちがって、みんないい

～若者支援の現場から、ひとりぼっちをつくらない地域づくり～



11/7(木)

13:30～16:30

(受付 13:00～)

孤独死、ひきこもり、不登校、依存症。今、多くの人が誰にも「助けて」と言えず、社会から孤立しています。

シンポジウムでは、現状を知り、あたらしい地域の支え合いや、つながりについて、みなさんと一緒に考えます。

【場所】

エブノ泉の森ホール
2階 レセプションホール

実践報告

①「ヒキコモリナマノコエ
～当事者経験から見える願いと、経験者視点から考える支え～」

報告者：さなぎるど 中谷 信哉 氏

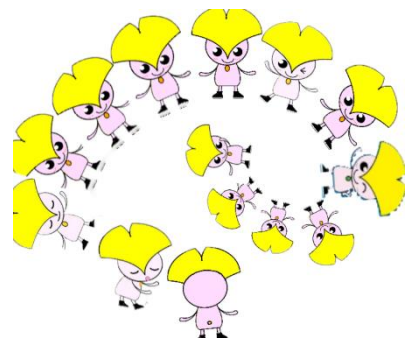
②「若者支援の現場から考える、求められる支援と連携」
～『好き』『できる』から始める若者支援～

報告者：認定特定非営利活動法人 育て上げネット
コネクションズおおさか 中町 康弘 氏

話題提供

「一人ひとりの個性が輝く地域づくり」

提供者：ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰
大阪教育大学 非常勤講師 新崎 国広 氏



グループディスカッション

「みんなで考えよう!自分たちにできること」
(会場のみなさんも参加)

当日、若者支援機関・団体など、情報コーナーあります。

参加無料
定員 70 名

申し込み 下記の二次元コード、または【TEL:072-464-2977 基幹包括支援センターいずみさの】

★申し込み受付期間⇒10/3(木)～10/24(木)

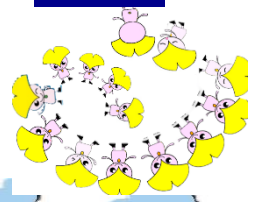
※手話通訳など、配慮が必要な方は
申込み時にお伝えください。



<https://forms.gle/FKwpGVeJZEgHs9EAA>

主催：社会福祉法人 泉佐野市社会福祉協議会
後援：公益社団法人 泉佐野青年会議所

この事業は、共同募金配分金事業・自殺対策強化推進事業として実施しています。



ご紹介

生きづらさを抱える方(ひきこもり等)の
自助グループ「さなぎんど」 運営者

35歳のひきこもり経験者です。人生の4分の1を家の中ですごして
しまいました。せっかくひきこもりましたので、今はその経験を自助
グループでの居場所作りや、精神科デイケアでの支援や、シンポジウ
ムでの講演などに還元しています。

当日は、ひきこもり状態の僕に必要なことや、ひきこもり経験
者視点から提案したい支援などについてお話いたしますので、ひきこ
もりに関心のある方は、ぜひ聞きにいらしてください。



なかたに しんや
中谷 信哉 氏

「認定 NPO 法人 育て上げネット」 職員
大阪市若者自立支援事業「コネクションズおおさか」 所長

1984 年生まれ、40 歳。大阪府出身。転職回数 6 回、2 児の父。

前職は、某飲食チェーン店の店長。人手不足もあり、無茶な働き方・働かせ
方をしていたが、そんな生き方に疲れを感じて、2016 年「NPO 法人 育て上げ
ネット」に入職。

大阪事業所の現場責任者として、大阪市の委託事業である「コネクションズ
おおさか」にて、日々若者に向けたサポートをしています。



なかまち やすひろ
中町 康弘 氏

一般社団法人 ボランティア・市民活動センター支援機構おおさか代表理事
「ふくしと教育の実践研究所 SOLA」 主宰 ・ 社会福祉士

1978 年、肢体不自由児施設にてソーシャルワーカー
兼ボランティアコーディネーター。

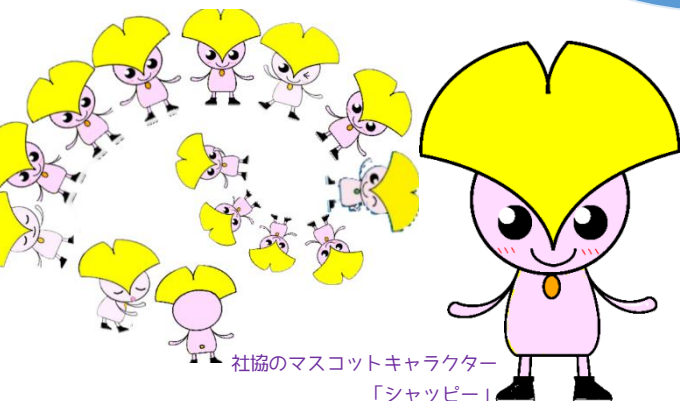
1999 年 専門学校専任講師、2001 年中部学院大学助教授を経て、
2003 年 4 月より大阪教育大学准教授から教授。

2023 年 3 月同大学を退職後、非常勤講師に。

2023 年 4 月より「ふくしと教育の実践研究所 SOLA」 主宰。



あらかし く に ひろ
新崎 国広 氏



社協のマスコットキャラクター
「シャッピー」



『縁起プロジェクト』について…

泉佐野市社会福祉協議会(略して社協)が行っ
ている活動のひとつ。

生きづらさを感じている方の緩やかな交流の場を
提供しています。

詳しくは、社協のホームページで紹介しています。

←縁起プロジェクト HP へは、こちらからどうぞ。